

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和04年01月18日

計画の名称	常滑市における下水道施設の更新化（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度 ～ 令和08年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	常滑市													
計画の目標	老朽化した下水道施設の改築・更新を行い、災害に強い安全、安心なまちづくりを実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,357	A	1,357	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R4当初)	(R6末)	(R8末)
1	ストックマネジメント計画に基づき点検、調査及び改築した管渠等の割合を0%（R4当初）から100%（R8末）に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に位置付けた管渠等の点検、調査及び改築の実施率	0%	81%	100%
	点検、調査及び改築等を実施した延長（m）／点検、調査及び改築等が必要な延長（m）			
2	雨水出水浸水想定区域図策定の策定率を100%（R5当初）に増加させる。			
	雨水出水浸水想定区域図策定の策定率	0%	100%	100%
	雨水出水浸水想定区域図を策定した計画の数（個）／雨水出水浸水想定区域図を策定すべき計画の数（個）			
3	ストックマネジメント計画に基づき、常滑浄化センター改築工事実施率を0%（R5当初）から100%（R7末）に増加させる。			
	常滑浄化センター改築工事の実施率	0%	0%	100%
	改築工事を実施した数（箇所）／改築工事を実施すべき数（箇所）			
4	ストックマネジメント計画更新の更新率を100%（R7当初）に増加させる。			
	ストックマネジメント計画更新の更新率	0%	100%	100%
	ストックマネジメント計画を更新した計画の数（個）／ストックマネジメント計画を更新すべき計画の数（個）			

備考等	個別施設計画を含む	☐	国土強靱化を含む	☐	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	－	改築	ストックマネジメント計画点検調査業務	改築・更新	常滑市	■	■	■	■	■	140		策定済	
	A07-002	下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	－	新設	雨水出水浸水想定区域図作成	雨水出水浸水想定区域図作成	常滑市		■				45		－	
	A07-003	下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	－	改築	常滑浄化センター	常滑浄化センター改築工事・設計	常滑市		■	■	■	■	1,155		策定済	
		ストックマネジメント計画																		
												小計						1,340		
水道・下水道事業	A07-004	下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	－	新設	ストックマネジメント計画更新業務	ストックマネジメント計画更新	常滑市				■		17		－	
												小計						17		
											合計						1,357			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	27	26			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	27	26			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	27	26			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 常滑市における下水道施設の更新化（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 1) 上位計画と適合している。上位計画（名古屋港海域等流域別下水道整備総合計画、全県域污水適正処理構想、常滑市総合計画）	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 2) 常滑市公共下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 3) 各種事業計画（常滑市ストックマネジメント計画）が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 4) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量式指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量式指標の整合性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量式指標の整合性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境 1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境 2) 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境 3) その他、事業実施のための環境整備が図られている。	○